

辭謝

- 須藤功平さん
- 田中ばびえさん
- 伊藤浩一さん

大事なこと

ご清聴

ありがとうございます

ございました



self.wake\_up(  
:from => 'The Matrix',  
&:revolutions)

角谷 信太郎

ROR団 || (株)永和システムマネジメント

検閲済  
**CENSORED**

XP祭り2006 ライトニングトークス  
2006.09.02.(Sat.)

**Previously on XP festivals**

前回までのXP祭り

・チャートの紹介  
out the project～

## XPと進捗

- ・ペアで作業中はつい、目の前のタスクに集中しがち
- ・いま、プロジェクトはどこへ向かっているのか？
  - ひとめで把握したい
- ・進捗会議？
  - システムは会議室でつくられるんじゃない
- ・2:8の法則

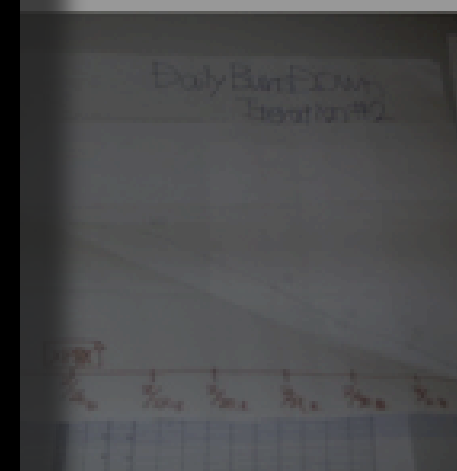
そこで、バーンダウン・チャートの出番

## プロジェクトの

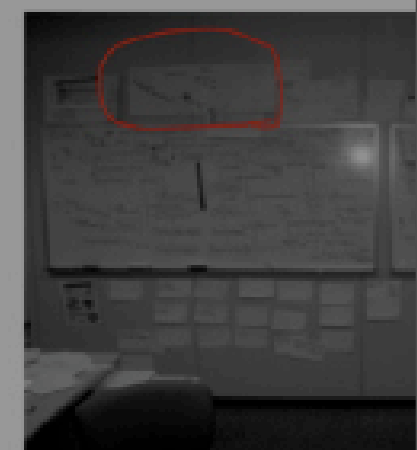
- ・某社向けワークフロー風フレー
- ・プロセスはXP(ほぼフルスタック
- ・3.5名のプログラマ(XPer:1名
  - 角谷はマネジャ、トラッカ、プ
- ・1イテレーション/2週間
- ・現在は2イテレーション目の中
  - このイテレーションの後、初回

# 2004

## イテレーション#2



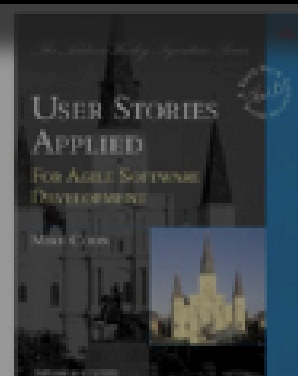
## Paint it Black (なんでも壁に貼る)



## 『ソフトウェア開発』

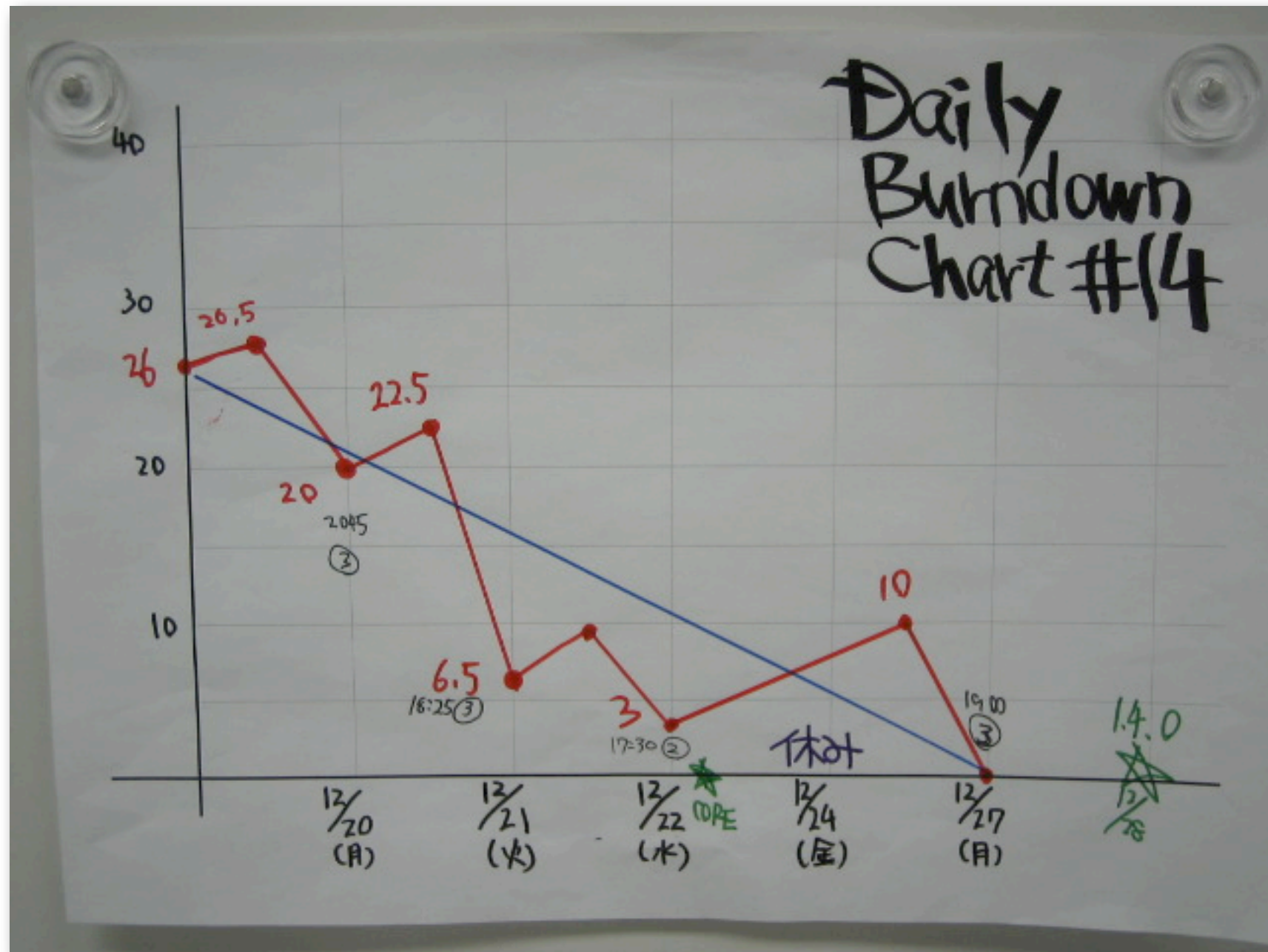
——失礼。プログラミング

Velocityがブレる  
ン回すまでトレンドを見ちゃダ  
es Applied』)  
分割が難しい  
極めも難しいですね  
る外部ライブラリの落とし穴  
とスパイクしよう！



# バーンダウン チャート の紹介

# バーンダウンチャート



# 国内初(たぶん) の実例紹介

**いまや定番  
プラクティス**

# 2005



```
self.  
wake_up  
: from =>  
'The Matrix'
```

**本邦アジャイル界で  
Rubyがアウェイ  
すぎる件について**

3

5

**(T)**

# Ruby is Agile

“Rubyはアジャイルである”

**(2)**

**(言語内)**

**DSLとしての  
Ruby**

# プレゼンテーション

---



Rabbit





今回はRabbitote

じゃないけど

(競合製品調査中)

# Webアプリケーション フレームワーク

---



Ruby on Rails

**(3)**

# Choose the Red Pill

“赤いピルを選べ”

## ...you will succeed.

---

「——だが『彼ら』にも  
物理的限界がある」

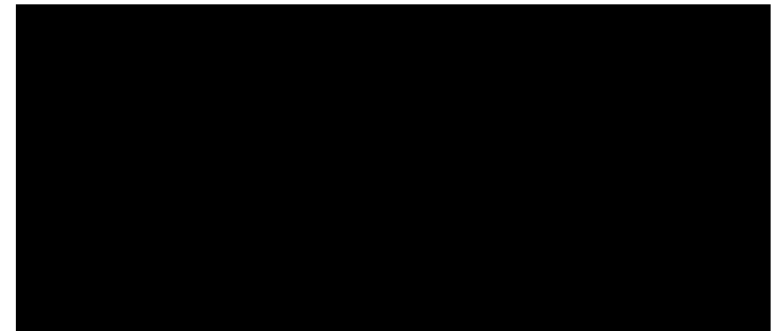


「つまり……  
最後は君の強さと俊敏さが勝  
る」

51/60

## ...dodge bullets?

---



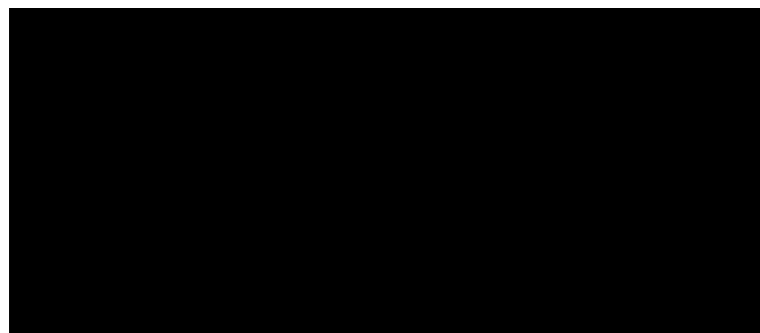
「XMLの記述が減ると言っている  
のか？」

52/60

## trying to tell you...

---

「そうではない」

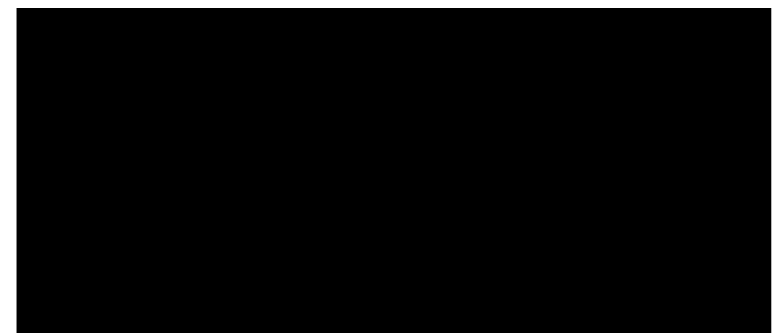


「君が真に目覚めれば——」

53/60

## ...you won't have to.

---

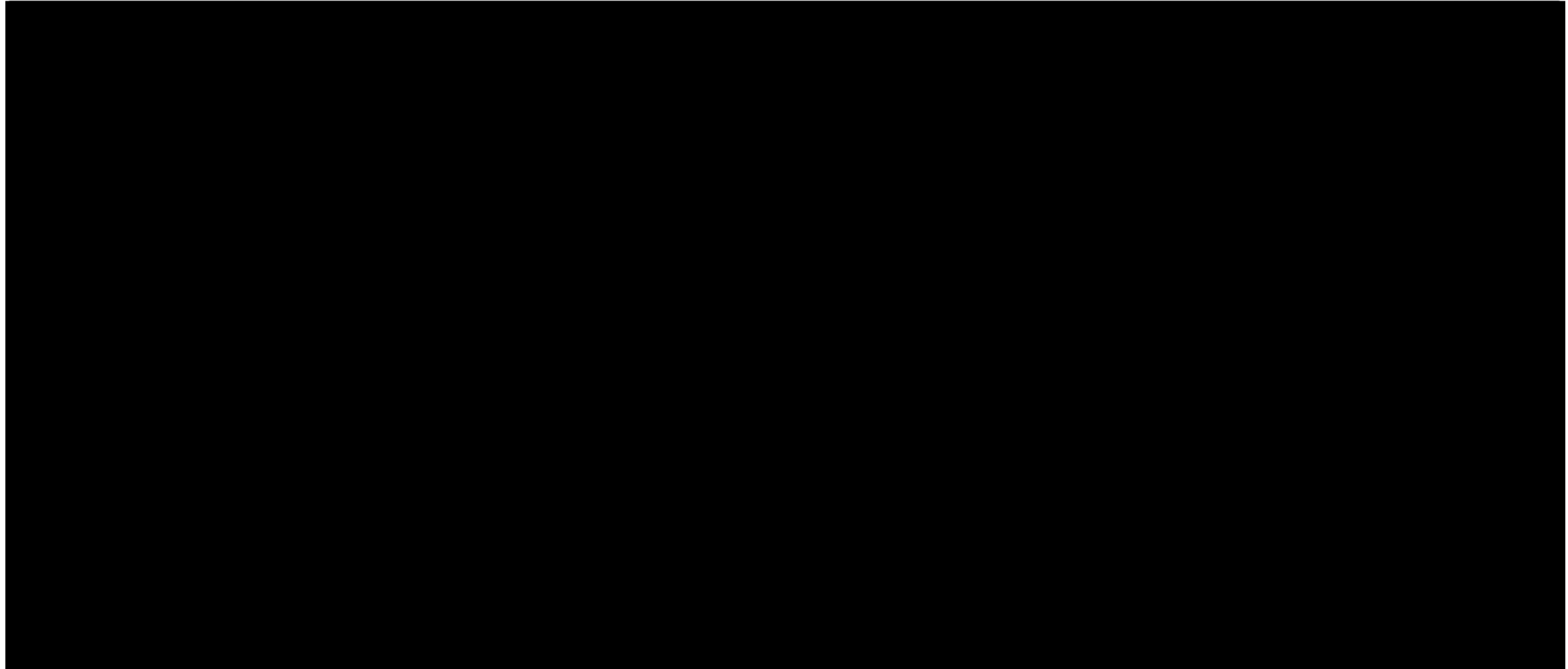


「書くまでもない」

54/60

# He is the One...

---



# ご清聴 ありがとうございました

---



## Choose the Red Pill

2006年



# 第2次Ruby ブームの予感

**書店には  
Rails関連書籍が  
たくさん**

# プログラミング言語 Ruby

## 第2版



**オーム社から刊行**

オーム社といえは  
もう1冊

# Ship It!

ソフトウェアプロジェクト成功のための  
達人ガイドブック



**本邦アジャイル界  
にも衝撃波**

**evidence:**



# XPJUGでもRuby

- XP祭り関西(2006.09.30)
- **Matz**登壇
- XPJUG**会長**もお気に入り
- 『日経ソフトウ**エ**ア』
- 伊尾木さんがRubyの連載
- (2006年10月号は**Ruby特集**)



**もはやアウェイ  
ではない**

**“流行”って素敵**

**Rails様様**

今年も続編

```
self.  
wake_up  
: from =>  
'The Matrix'
```

**&: revolutions**

テーマ



赤いピルを  
選んだあとは？

ドキュメント  
重要

# アジャイル ソフトウェア 開発宣言

# **Manifesto for Agile Software Development**

**Individuals and interactions**

over processes and tools

**Working software**

over comprehensive documentation

**Customer collaboration**

over contract negotiation

**Responding to change**

over following a plan

# Manifesto for Agile Software Development

Individuals and interactions  
over processes and tools

**Working software**  
over comprehensive documentation

包括的なドキュメンテーションよりも  
動作するソフトウェアを、

over following a plan

ソフトウェア >>>>>>>ドキュメンテーション

**キャッチーだが  
誤解を招きがち**



# **Review the last talk**

昨年のおさらい







ALLAROUND US IT IS THERE WHEN YOU WATCH TELEVISION  
美と字印び技す 国出のシ品 致最ま ゴ園ンは証メ密万

TRIX IT IS ALLAROUND US IT IS THERE WHEN YOU WATCH  
THE MATRIX HE IS THERE WHEN YOU WATCH

の種 及術文写て 感ザ絵しオ会観美イ力版もレ保の文精なフト社明  
をに美と字印び技す 国出のシ品 致最ま

と字印び技す 国出のシ品 致最ま  
IS ALLAROUND US IT IS THERE WHEN YOU WATCH TELEVISION

IT IS THERE WHEN YOU WATCH TELEVISION

及術文写て 感ザ絵しオ会観美イ力版もレ保の文精なフト社明  
をに美と字印び技す 国出のシ品 致最ま

TRIX HE IS THERE ONE DREAM WORLD  
をに美と字印び技す 国出のシ品 致最ま ゴ園ンは証メ密万

90+54 170199、

劇の種 及術文写て 感ザ絵しオ会観美イ力版もレ保の文精なフト社明  
をに美と字印び技す 国出のシ品 致最ま

はず 国出のシ品 致最ま ゴ園ンは証メ密  
DREAM WORLD NEO AN AGENT TRINITY WHAT IS YHE MAT

ND US IT IS THERE WHEN YOU WATCH TELEVISION

感ザ絵しオ会観美イ力版もレ保の文精なフト社明  
をに美と字印び技す 国出のシ品 致最ま

170199、

保の文精 劇の種 及術文写て 感ザ絵しオ会観美イ力版もレ保の文精なフト社明  
をに美と字印び技す 国出のシ品 致最ま

THE IS THERE ONE DREAM WORLD NEO AN AGENT TRINITY WHAT IS YHE MAT

0+54 170199、

感ザ絵しオ会観美イ力版もレ保の文精なフト社明  
をに美と字印び技す 国出のシ品 致最ま ゴ園ンは証メ密万

78 30+54 170199、

に美と字印び技す 国出のシ品 致最ま ゴ園ンは証メ密万  
D NEO AN AGENT TRINITY WHAT IS YHE MAT

78 30+54 170199、

劇の種 及術文写て 感ザ絵しオ会観美イ力版もレ保の文精なフト社明  
をに美と字印び技す 国出のシ品 致最ま

AT IS THERE MATRIX IT IS THERE WHEN YOU WATCH TELEVISION

HE MATRIX HE IS THERE ONE DREAM WORLD NEO AN AGENT TRINITY WHAT IS YHE MAT

に美と字印び技す 国出のシ品 致最ま  
MATRIX IT IS ALLAROUND US IT IS THERE WHEN YOU WATCH TELEVISION

劇の種 及術文写て 感ザ絵しオ会観美イ力版もレ保の文精なフト社明  
をに美と字印び技す 国出のシ品 致最ま

# The Matrix

# Revolutions?

**この世界は  
The Matrix**

機械



人間



ソフトウェア



人間と機械が  
ソフトウェアを  
通じて協働する



協働

**人間と機械の協働が  
新たな価値を生み出す**

価値

# Revolutions



# ソフトウェア の構成要素

3P

CTD

テスト

ボード





プロダクト

コード



ドキュメント

コード  
と  
ドキュメント

2つでひとつ

陰

Yin

陽

Yang





それぞれに  
書くべきこと

テストコードには

**What**

プロダクトコードには

**How**

そして、  
ドキュメントには

**Why**

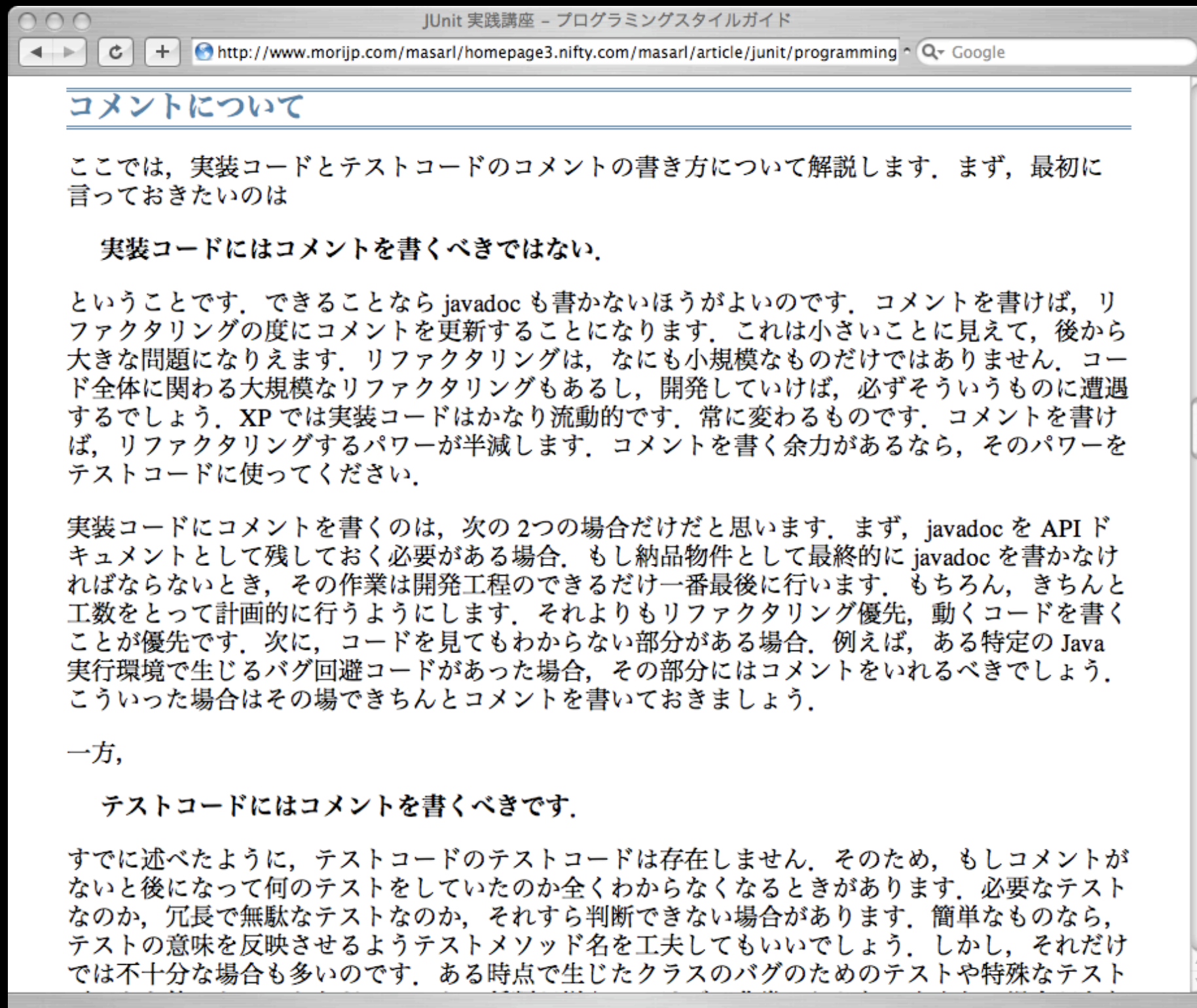
- テストコードには **What**
- プロダクトコードには **How**
- そして、  
ドキュメントには **Why**

# テストコードと プロダクトコードと コメントの関係

石井 勝さん

# JUnit実践講座



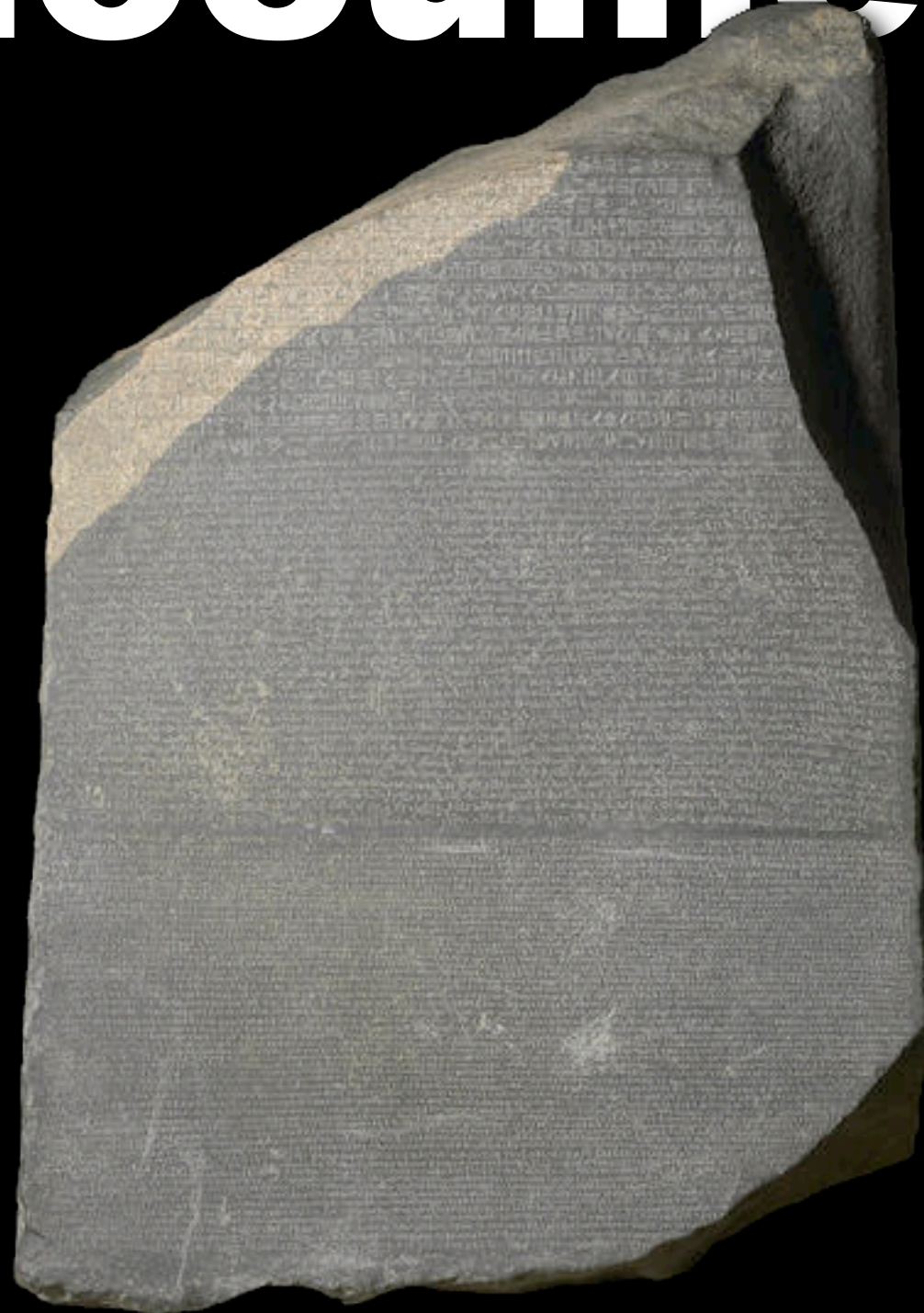


<http://www.morijp.com/masarl/homepage3.nifty.com/masarl/article/junit/programming-style-guide.html>

- プロダクトコードには  
コメントを書くな
- コメントは  
テストコードにこそ書くべし
- (須藤さんも言ってた)

# What's Why?

# **“Rosetta Stone” document**



- **ビルド・テストの実行方法**
- **システムを理解する**  
**ための出発点**

なぜ  
その設計に  
なったのか

なぜ

他の設計

ではないのか

**examples**



# 那須のケント・ベック (咳さん)





# 重要

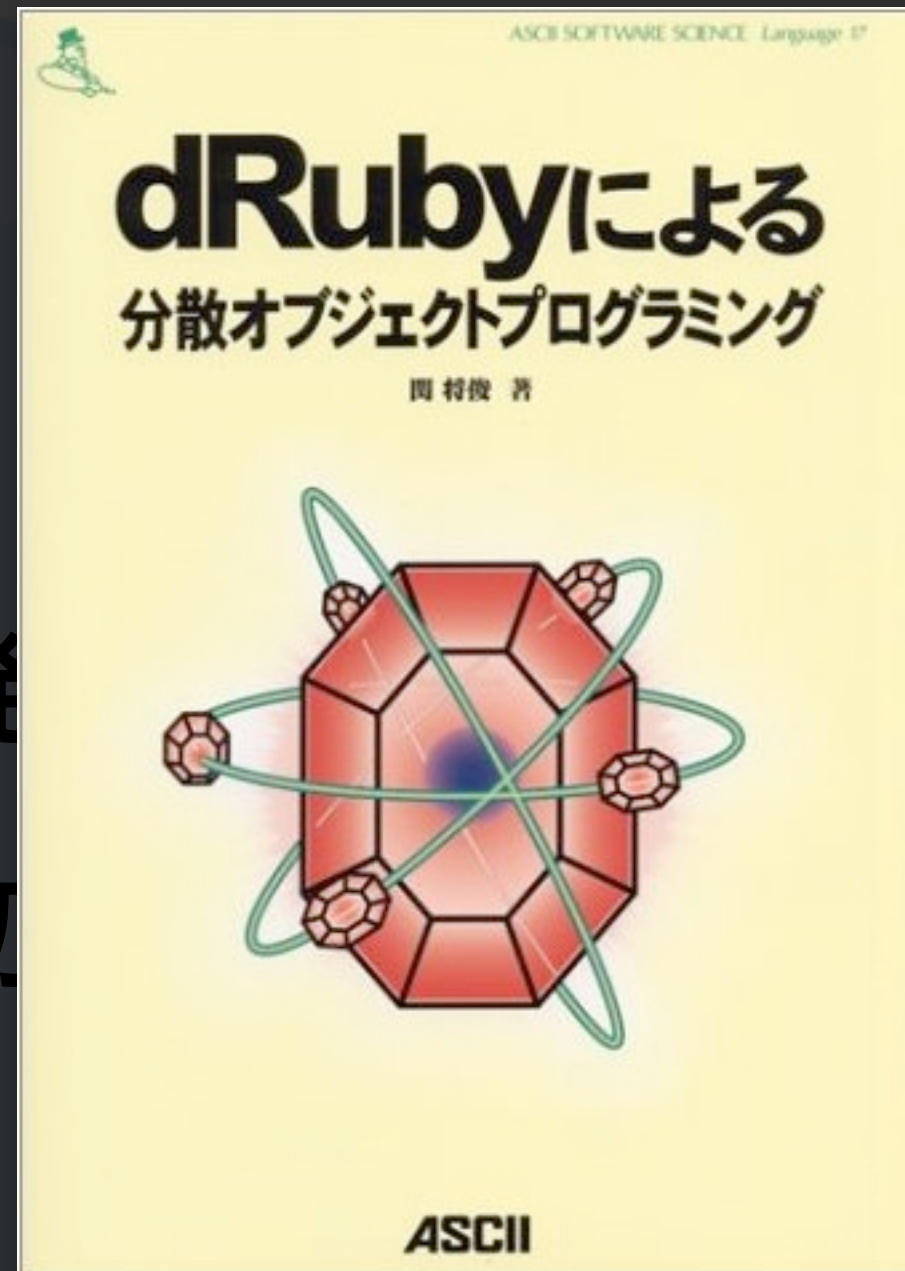
- 昨夏発売!
- まだ初版買えます!





# 重要

- 昨夏発売
- まだ初



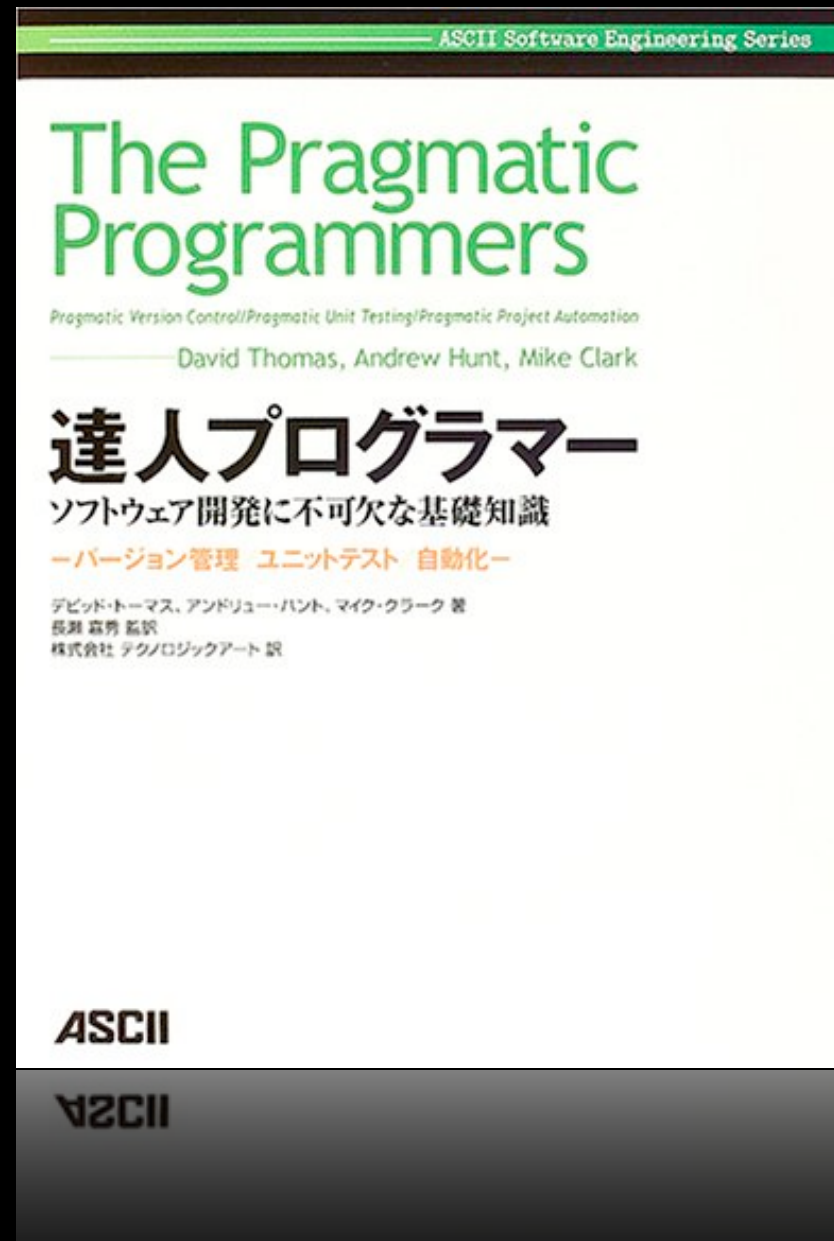
# まえがき

“考えのいくつかはdRubyの同梱されているソースコードになりましたが、ソースコードには残せないものも多くありました。

サンプルやリファレンスマニュアルには残せない多くの何かを、少しでも残したくてこの本を書きました。”

# 達人プログラマー

ソフトウェア開発に不可欠な基礎知識  
バージョン管理/ユニットテスト/自動化



“達人コミットログ”

**コミットログに  
何を書くべきか？**

✓ Who → ユーザ名

✓ When → タイムスタンプ

✓ Where → ディレクトリ

✓ What → ファイル

✓ How → diff

✓ Why → コミットログ



コミットログも  
立派な  
ドキュメント

コミットログには  
未来の開発者に  
伝えるべきことを

未来に残すことが  
無いならログ書くな

マントラ:

- テストコードには **What**
- プロダクトコードには **How**
- そして、  
ドキュメントには **Why**

ご清聴

ありがとうございます

ございました